

受験注意事項

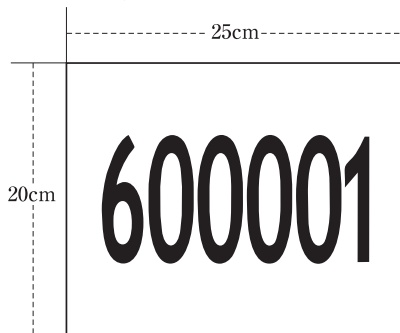
1. 受験票

- (1) 「受験票」に印字されている志願学科等を必ず確認してください（第2志望登録に関する記載はありません）。
- (2) 試験当日は受験票を常時携帯してください。
- (3) 「受験票」を忘れた場合は、集合時間前までに「受験票再発行窓口」にて再発行の手続きを行ってください。

2. 試験当日の持参用具等

- (1) 筆記用具は、HB以上の黒鉛筆、シャープペンシル（HB・0.5mm以上の芯）を使用してください。
ボールペン、万年筆、色鉛筆、ラインマーカー等の使用は認めません。
- (2) 消しゴムはプラスチック消しゴムを使用してください。
- (3) 本学では、筆記用具等の貸出しは一切行いません。
- (4) 時計に、辞書、電卓、端末、通信等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいものは、試験時間中に使用できません。また、携帯電話等を時計として使用することも認めません。本学では時計の貸出しは一切行いません。
- (5) 食堂の営業等を行いませんので、昼食を持参してください。なお、デリバリー選抜及び中期選抜については、実施会場の都合により、試験会場内で食事をとることができない可能性があります。
- (6) 体育実技試験について
 - ① 運動適性受験者は、実技試験の際に、トレーニングウェアの上下・トレーニングシューズの屋内外用各一足（スパイクシューズは不可）・ゼッケンを各自持ってきてください。ゼッケンは受験番号を明記し（以下参照）、着用するトレーニングウェアの胸面と背面に縫いつけてください（安全ピンは、安全上使用しないでください）。
 - ② 柔道・空手道で受験する者は、柔道・空手道着一式を用意し、ゼッケンは柔道・空手道着の背面に縫いつけてください。剣道で受験する者は、剣道用具一式を用意してください。ゼッケンは必要ありません。

〈ゼッケンの例〉



- ・ゼッケンは白布（縦20cm×横25cm）で左図のように作成してください。
- ・受験番号を黒字（縦10cm×横3～4cm）で記入してください。

柔道・空手道受験者はゼッケンを柔道・空手道着の背面に縫いつけてください。

- (7) 感染症等の対策のため、マスクの着用を指示する場合があります。また試験室の換気のため、窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を準備してください。
- (8) 入学者選抜要項の各選抜制度、試験当日の注意事項、及び試験会場への交通案内を印刷し持参してください。

3. 試験会場

- (1) 試験会場は選抜制度及び出願学部によって異なりますので、予め確認してください。
- (2) 本学の構内及び周辺には駐車場がありませんので車での来校はご遠慮ください。
- (3) 試験当日の入構開始時間は、8:15です（世田谷キャンパス・多摩キャンパス）。
- (4) 世田谷キャンパス・多摩キャンパスでは、試験当日、校舎入口で試験室案内を配布しますので、必ず受領して試験室を確認してください。

4. 試験室

- (1) 各試験室前及び黒板に該当受験番号等が記載されているのを確認し、所定の時間までに試験室に入室してください。
- (2) 机上の受験番号等が記載されているラベルを確認後着席し、試験監督の指示に従ってください。
- (3) 試験室において、他の受験生に迷惑となる行為はおやめください。

受験注意事項

(前ページからの続き)

5. 不正行為

以下で示す行為は、不正行為となる場合があります。不正行為を行った場合は、直ちに受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。

また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

- (1) 試験時間中に、受験票の他、[2. 試験当日の持参用具等]で示したもの以外を机の上に置いていた場合。
- (2) 試験時間中に、次のものを使用した場合。

- ◆和歌・格言等が表記されている筆記用具
- ◆時計(辞書、電卓、端末、通信等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のもの)
- ◆定規(定規の機能を備えたその他筆記用具を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ◆携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器、通信機器類

- (3) カンニング(試験の教科・科目に関するメモやコピー等を見ること、教科書、参考書、辞書等を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他人から答えを教わること等)をした場合。
- (4) 他の受験者に答えを教える等、カンニングの手助けをした場合。
- (5) 試験時間中に、問題冊子及び解答用紙(答案用紙)を試験室の外に持ち出した場合。
- (6) 試験開始前に問題冊子を開いた場合。
- (7) 試験終了後に筆記用具を持っている場合。

※その他、試験監督者の指示に従わなかった場合、不正行為となることがあります。

6. 遅刻

- (1) 第1時限目の試験開始後20分まで入場を認めます(体育学部の前期選抜A日程学科試験では、12:20まで認めます)。
- (2) 第1時限目の試験開始20分経過後の遅刻者及び欠席者は、第2時限日以降の受験は認めません。
- (3) 試験当日、電車のダイヤが乱れる等、不測の事態が起きた場合は、入試部(03-5481-3211)までお問い合わせください。

7. 退出

試験時間中に試験室を退出することはできません。なお、特別な理由がある場合は、試験監督の指示に従ってください。

8. 試験当日の欠席について

次の(1)～(2)のいずれかに該当し、返還請求が受理された場合は、入学検定料を返還します。なお、出願時の振込手数料は返還の対象となりません。

- (1) 学校保健安全法に基づく学校感染症に罹患した場合
- (2) その他本学が認める特別な理由がある場合

ただし、一般公募制推薦選抜を上記(1)もしくは(2)の理由により受験できない場合は、追試験(試験日:令和5年12月2日(土)/合格発表:令和5年12月8日(金)/入学手続日:[1次手続締切日]令和5年12月15日(金)、[2次手続完了日]令和6年3月1日(金))を実施します。

返還請求及び追試験申請方法:

- ①本学への申し出(電話連絡)
- ②追試験申請申込書の提出(診断書等添付)

なお、試験当日の15時を過ぎてからの申し出には対応できません。

9. その他注意事項

試験当日、会場周辺や主要の駅前において本学の関係者を装い有料の「合否電報・電話、インターネット(PC、携帯電話、メール)による合否発表サービス」などの勧誘を行う業者がありますが、**本学とは一切関係ありません。**本学が構外で合否結果の通知受付をすることは絶対にありません。万一、業者との間にトラブルが生じても本学では一切責任を負いませんので十分注意してください。